

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公開番号】特開 2020-119723 (P2020-119723A)

【公開日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2020-031

【出願番号】特願 2019-9064 (P2019-9064)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

H 0 1 L 33/00 (2010.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

F 2 1 Y 115/30 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 3 1 2

F 2 1 S 2/00 6 2 2

F 2 1 S 2/00 6 2 1

H 0 1 L 33/00 L

F 2 1 Y 115:10

F 2 1 Y 115:30

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの第 1 の発光素子と、少なくとも 1 つの第 2 の発光素子と、を有し、第 1 の光を照射可能な第 1 の光源と；

少なくとも 1 つの第 3 の発光素子と、少なくとも 1 つの第 4 の発光素子と、を有し、前記第 1 の光よりも高い色温度の第 2 の光を照射可能な第 2 の光源と；

を具備し、

前記第 1 の発光素子は、第 1 の白色光を照射可能であり、

前記第 3 の発光素子は、前記第 1 の白色光よりも高い色温度の第 2 の白色光を照射可能であり、

前記第 2 の発光素子、および前記第 4 の発光素子は、赤色光を照射可能であり、

前記第 1 の光および前記第 2 の光が合わさることで、色温度が 2 0 0 0 K 以上、3 2 0 0 K 以下の範囲において、平均演色評価数 R_a が 9 0 以上、特殊演色評価数 R₉ が 9 0 以上となる発光モジュール。

【請求項 2】

前記第 2 の発光素子、および前記第 4 の発光素子は、ピーク波長が 7 0 0 n m 以上、7 5 0 n m 以下の光を照射可能である請求項 1 記載の発光モジュール。

【請求項 3】

前記第 1 の白色光の色温度は、1 8 0 0 K 以下である請求項 1 または 2 に記載の発光モジュール。

【請求項 4】

前記第 1 の発光素子と、前記第 2 の発光素子と、が直列接続されている、

または、

前記第 3 の発光素子と、前記第 4 の発光素子と、が直列接続されている請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 つに記載の発光モジュール。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 つに記載の発光モジュールを具備した照明装置。